

区 支 部 活 動 報 告 書

2023年3月31日

区支部	北区支部	活動名	現地研修（人権フィールドワーク）		
実施日時	現地研修 2023年3月24日	参加者数	現地研修	38名	
場 所	龍野歴史文化資料館・室津フィールドワーク				
活動テーマ	朝鮮通信使から学ぶ平和な外国との友好関係				
講 師	龍野歴史文化資料館 館長 新宮 義哲さん				
活動概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 龍野歴史文化資料館を訪れ、館長の新宮義哲さんから龍野藩における朝鮮通信使との交流のお話を聴く。 ・ 室津フィールドワークでは室津港や室津海駅館、賀茂神社をガイドの方から室津や朝鮮通信使の歴史の説明を受けながら案内された。 				

- ・ 北区支部では会員の役に立つ啓発事業の展開を意識し、総会終了後に引き続き記念講演会を実施したり、日帰りで参加できる範囲内で、「現地研修」を毎年継続的に実施して会員間の交流を深めてきたが、コロナ禍で中断し、「現地研修」は3年ぶりの開催になった。
- ・ 例年、全会員を対象に参加の募集を案内し、バスを利用して日帰り可能な人権関連施設の2ヶ所で研修しているが、今年も同様となった。
- ・ 参加者数38名。
- ・ 過去の実績

2019年	西光万吉資料館	稲村の火の館
2018年	グンゼ博物館	舞鶴引揚記念館
2017年	長瀬人権文化センター	蛇草障がい者作業所



龍野歴史文化文化資料館



集合写真（龍野歴史文化文化資料館）



室津フィールドワーク

感想

- ・ 朝鮮通信使の説明を受け、相互が対等な関係を結びリスpektしあう交流をしていたことが分かり、現在の外交関係も学ぶことが多いと感じました。
- ・ 室津フィールドワークにおいても奈良時代から良港として栄えた歴史を学ぶとともに江戸時代では珍しい2階建てが許されていた町家も遠慮で低く見せていたお話が印象的だった。

今後の区支部活動予定

- ・ 2023年06月09日 北区支部総会を開催し、次年度の事業を検討する。

報告者： 2022年度 北区支部 支部長 丸山 明宏